

新小山市市民病院ニュースレター Shin - yama City Hospital News letter No.12

<http://hospital-shinoyama.jp/>

〒323-0827 栃木県小山市神鳥谷2251-1 ☎0285-36-0200 (代表)

病院長挨拶

☆本院を介する患者さんとかかりつけ医の繋がり強化☆

待ちに待った新病院が開院しました。周りの素晴らしい自然環境や明るく、ちょっと洒落た病院のデザインは、思った以上に皆さんに好評です。本院の建設について、その構想の段階から今日の完成に至るまで、様々な方面から多大なご尽力をいただいた関係各位の皆様には心から敬意を表します。そして、小山地区の医療及び本院の運営に対し、常日頃から一方ならぬご支援を戴いている皆様とともに新病院の誕生を祝える日を迎えたことは、誠に感激に堪えません。皆様に心から感謝申し上げます。

新病院は、長年の懸案であった駐車場のスペースを十分確保しました。患者支援センターを病院の中心部に設置して、地域密着型の病院ならではの「小山モデル」と誇れるような地域連携を実現するとともに、患者サービスに対する職員の意識と体制を一新します。より高度の急性期医療に対応すべく、救急外来、手術室、一般及び脳卒中集中治療室、さらに血管撮影室、CT撮影室、内視鏡室、透析室、化学療法室などを拡張し、附帯設備を充実しました。急性期を過ぎて回復を促進するためのリハビリエリアを屋内外に拡張しました。チーム医療を推進すべく、病棟各階の中心部にはメディカルコアと称するスタッフエリアを設け、職員間のコミュニケーションの場としました。その他、屋上デッキ、屋内、屋外の各所にガーデンを設けるなど、患者アメニティにも配慮しました。ハードのみならずソフト面で、カルテが完全電子化され、医療安全や業務の効率化が見込まれます。

ご紹介いただいた患者さんとかかりつけの先生方の繋がりが、本院を介してより強くなる、それこそが本院の地域連携支援です。

平成28年3月



新小山市市民病院 理事長・病院長 島田和幸

主なトピックス

新病院移転完了！

この度、無事に新病院への移転が完了しました。11月28日（土）の竣工式および祝賀会、一般内覧会、翌29日（日）の医療関係者向けの内覧会では、地域の先生方には診療でお忙しい中、足をお運びくださいまして、まことにありがとうございました。また移転の際には、救急受入れ困難な状況を作ってしまう、ご迷惑をおかけいたしました。先生方のご協力により、無事に移転することができ、1月4日（月）朝早い寒い時間でしたが、松岡会長にご出席を賜り、澄み渡った青空の下、開院式を終え、「新小山市市民病院」の新たなスタートを切ることができました。

今後益々、地域の先生方との連携を強化していきたいと考えておりますので、どうぞよろしくお願いいたします。



院内マップ

竣工式では、1部分しかお見せできなかった機器や備品もすべての配置が完了しました。もうすでに、ポットラックカンファレンスの時にご覧になられた先生方もいらっしゃると思いますが、分からない時にはお近くの職員にいつでもお声かけください。



「院外処方箋への臨床検査値及び二次元バーコードの表示」を開始しました

「院外処方箋への臨床検査値及び二次元バーコードの表示」を1月より開始しました。

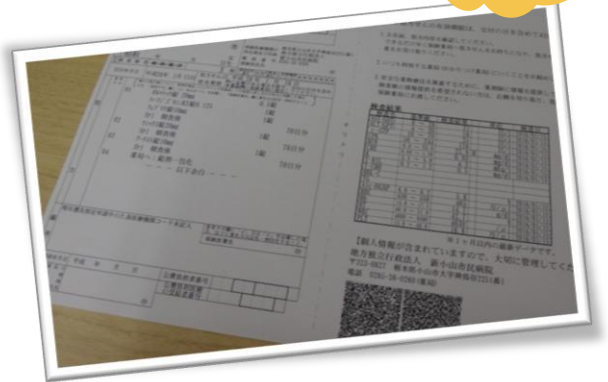
◆薬の用量調節の必要性や副作用の確認に

薬局薬剤師が肝機能や腎機能検査値、白血球数や好中球数などを確認できることで用量調節の必要性や副作用の確認がしやすくなり、安全な薬物療法に繋がると考えています。

◆薬の待ち時間を短縮へ

二次元バーコードには、患者氏名や保険番号などの患者情報、そして処方内容の情報が入っています。

調剤薬局ではバーコードを読み取れば調剤に取りかかれるので、調剤過誤の防止、正確な点数計算、薬局における事務効率の向上などが図れ、患者さんの薬局待ち時間短縮になると考えています。



新任医師からのご挨拶

☆10月1日より新しい先生方が着任されました☆

脳神経外科 副部長

紺野 武彦



平成 27 年 10 月から脳神経外科に赴任しました 紺野 武彦（この たけひこ）と申します。福島県福島市出身です。平成 13 年に自治医科大学医学部を卒業し、福島県の主に会津地方で僻地診療に従事してきました。

平成 22 年に脳神経外科専門医取得、平成 24 年に脳卒中専門医取得および自治医科大学大学院卒業、平成 25 年に義務年限を終了し自治医科大学脳神経外科に入局しました。大学では脳神経外科全般、機能神経外科などを担当していましたが、僻地勤務時代は総合診療医的な仕事をしていたこともあり、新小山市市民病院では脳神経外科の専門性に加えて全人的かつ多角的な診療を行いたいと考えています。

新病院移転後は栃木県内初となる脳卒中ハイケアユニット（SCU）も稼働し、毎日多くの患者さんが来院されております。脳卒中専門チームの一員として高品質で満足度の高い医療を提供できるように努力したいと思いますので、今後ともご指導ご鞭撻のほどよろしくお願い申し上げます。

☆11月1日より新しい先生方が着任されました☆

心臓血管外科 副部長

井上 有方



平成 27 年 11 月 1 日から新小山市市民病院 心臓血管外科勤務となりました 井上 有方（いのうえ ゆうほう）と申します。

平成 9 年 獨協医科大学を卒業後、大学病院で初期研修を行い済生会宇都宮病院 心臓血管外科・葉山ハートセンターで成人心臓大血管手術に従事し、また大阪大学医学部附属病院では大血管に対する最新のステントグラフト治療を学んできました。

今まで大学病院を中心に心臓大血管の治療に携わってまいりましたが、栃木県では心臓大血管の手術を出来る施設は限られている上に、既にこれらの施設は飽和状態であり、手術が必要な患者さんを何か月も待たせている状態です。また緊急手術が必要な患者さんも受け入れが出来ずに県外へ搬送した経験も1度や2度ではありません。

そんな中、この新小山市市民病院が新たに心臓血管外科手術を行うこととなり、少しでもこれらの課題を解決するために、微力ながら努力して参りますので、何卒よろしくお願い申し上げます。

※ 4月から、腎臓内科医、婦人科医、皮膚科医の新たな医師の増員配置を予定しております。

次号でご紹介させていただきますのでよろしくお願い致します。

医療連携室からのお知らせ

○ 患者支援センター（紹介患者）の流れ

平成 28 年 1 月より、紹介状をお持ちになった患者さんは、患者支援センター（カウンター）で受付や紹介登録を行っています。受付・登録が済んだ患者さんは、受診する診療科のブロック受付に行ってください、指定された診察室の前でお待ちいただきます。当院では、紹介患者さんは優先的に診察を受けられるような流れを作っています。

○ 新病院の主な直通電話

新病院移転後の主な直通の電話番号を紹介いたします。

部署名	電話番号	部署名	電話番号
代 表	0285-36-0200	医療連携室	0285-36-0252
休日夜間受付	0285-36-0290	予約専用（連携）	0285-36-0254
放射線科	0285-36-0261	医療相談室	0285-36-0256
透析センター	0285-36-0225	患者支援センター FAX	0285-36-0352
予防医学センター（健診）	0285-36-0250		

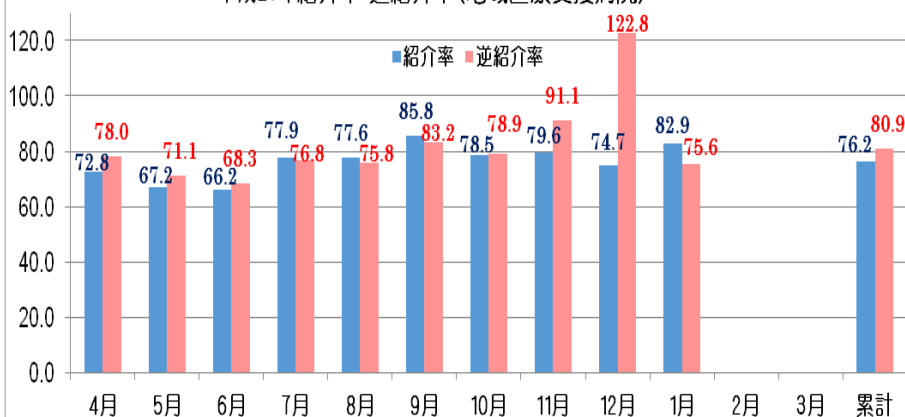


○ 平成 27 年度 地域医療支援病院紹介率・逆紹介率

	初診（人）	紹介 患者数（人）	紹介率（%）	逆紹介 患者数（人）	逆紹介率 （%）
4 月	1,043	759	72.8	814	78.0
5 月	1,071	720	67.2	761	71.1
6 月	1,374	909	66.2	938	68.3
7 月	1,229	957	77.9	944	76.8
8 月	1,156	897	77.6	876	75.8
9 月	1,025	879	85.8	853	83.2
10 月	1,295	1,017	78.5	1,022	78.9
11 月	1,133	902	79.6	1,032	91.1
12 月	874	653	74.7	1,073	122.8
1 月	1,192	988	82.9	901	75.6
累計	11,392	8,681	76.2	9,214	80.9



平成27年紹介率・逆紹介率(地域医療支援病院)



↑ 情報ラウンジ

地域連携医療機関の情報カードを掲示する部屋をつくりました。当院に来られた患者さんやご家族の方に自由にお持ち帰りいただいています。地区別にまとめて掲示していますが、予想以上に反応があり、毎日、色々な人がカードを持ち帰っています。

基本となる情報を、まだいただけない医療機関の方は、是非、ご連絡をお待ちしています。

患者支援センター（受付時間 平日 8:30 ~ 17:15）

病院移転に伴い、患者支援センター内の電話番号が変わりました。

◇ 電話 : 上記のとおり FAX : 0285-36-0352

◇ メール renkei@hospital.oyama.tochigi.jp ※メールでも受付しております。

